

問題1 次の問いに答えよ.

(1) $\frac{x^2}{32} + \frac{y^2}{8} = 1$ 上の点 $(4, 2)$ における法線の y 切片は $\boxed{\text{アイ}}$ である.

(2) 曲線 $C: y = x^2 + x + 1$ に原点から2本の接線を引く. 曲線 C とこれら2本の接線に囲まれた図形の面積は $\frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$ である. また, この図形を x 軸のまわりに1回転させてできる立体の体積は $\frac{\boxed{\text{オカ}}}{\boxed{\text{キク}}} \pi$ である.

(3) $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n 3 \cdot 2^{-3k} = \frac{\boxed{\text{ケコ}}}{\boxed{\text{サ}}}$ である.

(4) $x + y + z \leq 16, x > 0, y > 0, z > 0$ を満たす整数の組 (x, y, z) は $\boxed{\text{シスセ}}$ 組ある.

(5) 一辺の長さが2の正五角形 $ABCDE$ の AC の長さは $\boxed{\text{ソ}} + \sqrt{\boxed{\text{タ}}}$ である.

(6) 面積が240の三角形 ABC があり, 辺 BC の中点を M とすると, $\angle AMC = 45^\circ$, $AC = 22$ である. このとき, $AB = \boxed{\text{チツ}}$ である.

(7) 複素数平面上の3点 $A(6)$, $B(8i)$, $C(z)$ について, $AC=BC$ かつ $\angle ACB = \frac{\pi}{2}$ であるとき, 点 C を表す複素数 z は $\boxed{\text{テ}} + \boxed{\text{ト}} i$ である. ただし $0 \leq \arg z \leq \frac{\pi}{2}$ とする.

(8) 40個の値からなるデータをA群15個, B群25個の2つに分けたところ, A群のデータの平均は12, 分散は30であり, B群のデータの平均は20, 分散は38であった. このとき, 40個の値全体のデータの平均は $\boxed{\text{ナニ}}$ であり, 分散は $\boxed{\text{ヌネ}}$ である.

(9) 赤玉5個, 青玉4個, 白玉3個が入っている袋から2個の玉を同時に取り出すとき, 2個の玉が異なる色である確率は $\frac{\boxed{\text{ノハ}}}{\boxed{\text{ヒフ}}}$ である.

(10) $f(x) = \frac{d}{dx} \int_0^x (x-t) \sin t dt$ のとき, $f\left(\frac{\pi}{3}\right) = \frac{\boxed{\text{ヘ}}}{\boxed{\text{ホ}}}$ である.

(11) 曲線 $y = \frac{e^x + e^{-x}}{2}$ の $y \leq 7$ の部分の長さは $\boxed{\text{マ}} \sqrt{\boxed{\text{ミ}}}$ である.

問題 2

座標空間内の 2 点 $A(1, 2, 3)$, $B(2, 3, 4)$ を通る直線 l 上の動点を P , x 軸上の動点を $Q(k, 0, 0)$ (k は実数) とするとき, 次の問いに答えよ.

(1) PQ 間の距離が最小となるときの距離 m と, そのときの点 P , Q の座標をそれぞれ求めよ.

(2) PQ 間の距離が最小になるときの線分 PQ の中点を M とすると, 点 M を中心とする半径 m の球面 S は直線 l , x 軸とそれぞれ 2 点で交わる. これら 4 つの交点を頂点とする四面体の体積を求めよ.

問題3 次の問いに答えよ.

- (1) n を 1 よりも大きい整数とする. 任意の三角形は n^2 個の合同な三角形に分割できることを示せ.
- (2) $a^2 + b^2 = 2018$ を満たす正の整数 a, b が存在することを示せ.
- (3) 2018 個の合同な三角形に分割可能な三角形が存在することを示せ.